

TOPIC 1

国立駅南口駅前広場整備 各施設のデザインイメージをまとめました

各施設は「シンプルで機能的に」「多様な場所が一つの空間に」「みどりと人の良い循環」を共通の考え方としてデザインしています。各施設の主な特徴をご紹介します。(詳細は裏面に掲載の二次元コードから国立市ホームページをご覧ください)

植栽

アメニワ | 可動式植栽 | (設置を検討中)

武蔵野の風土にあったものを選定し、高木、中木、低木、地被類をバランスよく配置します。また、雨水を地下に浸透させる「アメニワ」を設けます。



イメージ (立川市事例)

上家

上家 |

旧国立駅舎を引き立てるシンプルな形状で、屋根の内側には温かみを感じられCO2削減にもつながる「木材」を活用します。



イメージ (長崎市事例)

照明

明かりの色を電球色に統一し、広場全体で温かみを感じられる夜間景観を演出します。新設照明はシンプルな形状の道路照明を用います。



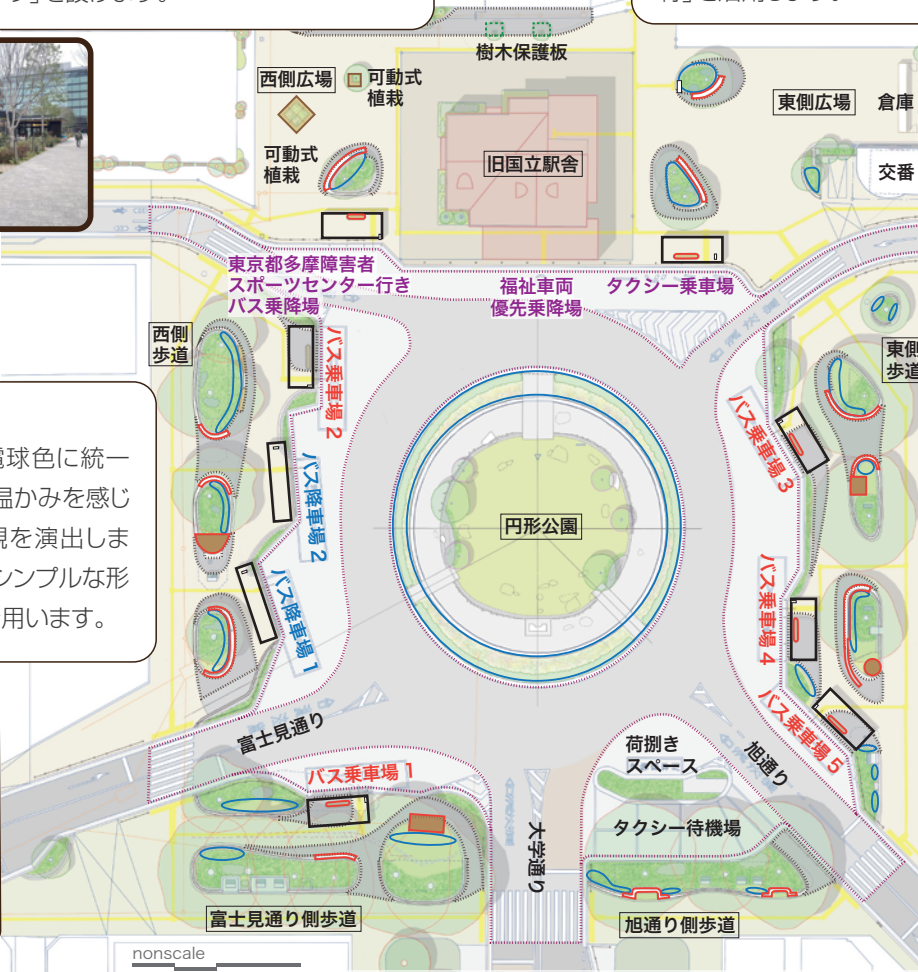
イメージ (国立市内)

舗装

機能に合わせた素材を使い分け、視覚的に区分し、歩道には樹木に優しい透水性のブロック舗装を用います。



イメージ (歩道動線部)
(国立駅北口駅前広場現況)



nonscale
0 5 10 20m

※今後、関係者協議を進める中で、変更する場合があります。
※大学通りの1車線化との接続部分は道路管理者及び交通管理者と協議中です。

ベンチ

ベンチ | 縁台ほか |

車椅子やベビーカーと同伴者が横に並んで座れるベンチや、上に上がって座れる縁台など、多様な使い方ができるベンチを配置します。



イメージ (新宿区事例)

円形公園

時計塔、文教地区サイン、国旗掲揚塔は円形公園の中に残します。また、降雨時に一時的に雨水が溜まる水環境を検討しています。



円形公園現況

デザインイメージ説明会及び駅前報告会を開催しました

取組報告 1 デザインイメージ説明会

これまでのアンケートやワークショップ等のご意見を反映したデザインイメージの方向性を市民のみなさまに直接共有する説明会を開催しました。

日 時：2026（令和 8）年 3 月 29 日（日） 14:30～16:00

場 所：国立市役所 3 階第 1・第 2 会議室

参加者：28 名



【当日の様子】

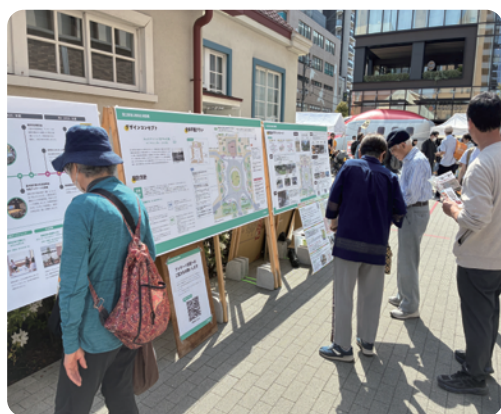
取組報告 2 駅前報告会

旧国立駅舎前にて、各施設のデザインイメージや全体の設計方針をまとめたパネルを展示しました。

日 時：2026（令和 8）年 4 月 19 日（日） 10:00～16:00

（※その後、4 月 24 日（金）まで旧国立駅舎広間にてパネルを掲示しました）

内 容：設計のデザインイメージの方向性についてパネルで紹介しました。また、デザインイメージや全体方針に対する WEB アンケートを実施しました。



【当日の様子】

パネル展示の内容は
こちらからご覧いただけます
(国立市ホームページ)



みなさまからの声（WEB アンケート結果概要）

駅前報告会当日からパネルの掲示期間中、設計方針の5つの「全体方針」への共感や、デザインイメージ等に関するWebアンケートを実施しました。

主なご意見（抜粋）

- ・ 動植物との共生や暑さ対策として、駅と旧駅舎の周りにもっと地植えの緑があってほしい
- ・ 円形公園にかつて水禽舎があったことを語り継げるよう、形を変えてもいいので池は残してほしい
- ・ 誰もが穏やかに過ごせる空間になるよう、実行的な管理体制を整えてほしい
- ・ 他の駅にはない動植物との共生に基づいた多様性を意識した駅前整備としてほしい